

## 小中一貫教育：現状を紹介 12日に懇話会の講演会 生駒北小・保護者説明会も

毎日新聞 2013年05月08日 地方版

生駒市教委は12日午後1時半から、小中一貫校講演会を高山町の市立生駒北小体育館で開く。市小中一貫教育懇話会座長の小柳和喜雄・奈良教育大教授が「小中一貫教育の現状及び成果と課題」と題して話す。

市は昨年10月、生駒北小と生駒北中の小中一貫校新設（16年4月）を含む「高山スーパースクールゾーン構想」を発表。しかし、地元合意が不十分として、設計費の今年度の予算化を断念し、開校は構想より1年以上遅れる見込み。2月に両校や地元関係者らでつくる懇話会を設立し、10月末をめどに方向性を決めるために会合を重ねている。

講演会では、市が構想に盛り込んだ施設一体型小中一貫校の内容や全国的な成果や課題を紹介。午後3時から保護者説明会もある。

両校保護者や校区住民が主な対象だが、一般市民も参加できる。市教委教育指導課（0743・74・1111）。【熊谷仁志】